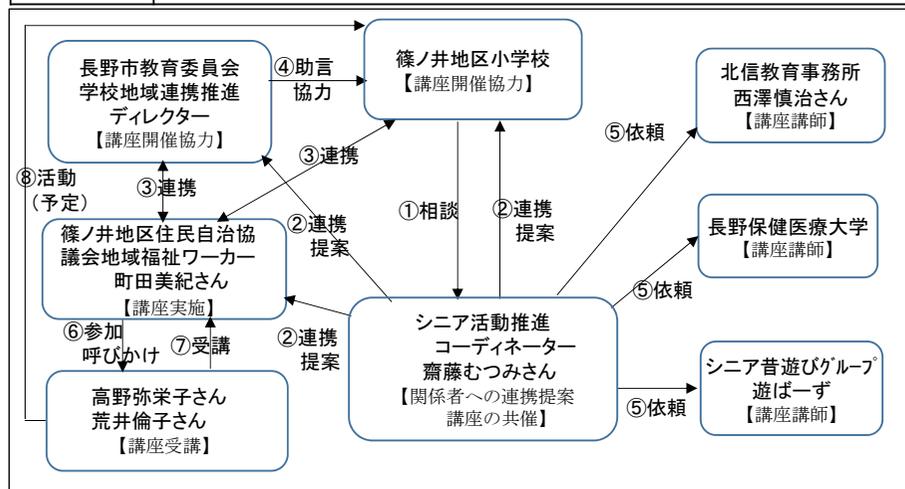


## テーマ②:子ども応援ボランティア講座の協働

取組概要	子ども、子育て支援に対する地域住民の意識向上と、学校・子どもと地域をつなぐ担い手として活動者となることを目指し、「子ども応援ボランティア講座」を地区の住民自治協議会との共催により初めて開催し、その受講者の中には、既に活動を始めている方もいる。
発表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・篠ノ井地区住民自治協議会地域福祉ワーカー 町田美紀さん</li> <li>・北信教育事務所生涯学習課指導主事 西澤慎治さん</li> <li>・「子ども応援ボランティア講座」受講者 高野弥栄子さん</li> <li>・ 同上 荒井倫子さん</li> <li>・シニア活動推進コーディネーター 齋藤むつみさん</li> </ul>



### 1 取組の背景

- 篠ノ井西小学校をはじめとした長野市篠ノ井地区の小中学校では、学校支援ボランティアを求めている。  
(清掃補助や子どもとの話し相手など、日常的な学校生活の支援)
- 子どもに関わる応援活動に関心はあるものの、きっかけをつかめずにいるシニアがいた。
- 学校と地域(住民自治協議会)との接点が少なく、その橋渡しする必要がある。

- ・ 地域住民が子どもの育ちを応援する機運を高め、学校支援ボランティアとして活躍してもらうにはどうすればよいか。
- ・ 学校支援に意欲あるシニアの力を活かさないか。

### 2 取組を進める上での課題・対応

- ニーズの把握 ⇒ コーディネーターによる学校側、シニア側双方の把握
- 講座の開催 ⇒ 篠ノ井地区住民自治協議会と長寿社会開発センター長野支部による共催

### 3 取組の経過

- H29年7月 齋藤コーディネーターが篠ノ井西小学校を訪問し、学校支援ボランティアの受入れ強化について情報把握
- H29年7月 篠ノ井地区住民自治協議会、長野市教育委員会から当地区の学校支援の状況について情報収集、相互の連携を提案
- H29年9月 篠ノ井西小学校及び近隣の通明小学校の校長と情報交換の機会を設ける
- H29年11～12月 子ども応援ボランティア講座の開催(全3回)



### 4 成果

- ボランティア講座の定員20人に対し、32名の応募があり受講(9割以上がシニア)
- 昔遊びを子どもたちに伝えるシニア活動グループ「遊ばず」のメンバーが、先輩ボランティアとして、子どもとの触れ合い、接し方を講義
- 町田ワーカーと齋藤コーディネーターの連携により、活動を希望する受講者を、学校やこどもカフェにマッチングし、受講者の約半数の方が活動をスタートしたり、新年度に向けて小中学校で見学、面談し、具体的な活動のすり合わせを行っている。
  - ・ 中学校でのドリル採点補助を実施
  - ・ こどもカフェの活動者として登録、活動

### 5 今後の課題・見通し

- 学校支援に留まらず、こどもカフェなど幅広く子ども・子育て応援の取組へ、受講したシニアを、さらにマッチングしていく。
- 今後取り組みたいと考えている他の地域における
  - ・ 活動を始めるきっかけの場づくり
  - ・ ボランティアを受け付ける窓口や学校側の受け入れ体制